

<b>第17回 第2分科会会議録（概要）</b>		<b>場 所</b>	新宿区役所 第2分庁舎 2階 2-①会議室
<b>日 時</b>	平成18年3月2日 午後2時00分～午後4時00分	<b>記録者</b>	【学生補助員】 岸本 久保田
		<b>責任者</b>	区事務局（青柳）
<b>会議出席者： 28名 傍聴者 0名</b> （区民委員： 23名 学識委員： 2名 区職員： 3名 ）			
<b>■配付資料</b> 1 第17回 新宿区民会議第2分科会 次第 2 第16回 第2分科会会議録 3 「中間発表会」意見集約 4 今後の日程について			
<b>■進行内容</b> 1 開会 2 中間発表会の感想について 3 今後の検討について 4 閉会			
<b>■会議内容</b> 【発言者】●：区民委員 ◎：学識委員 ○：区事務局			
<b>1 開会</b> ○：それでは第17回分科会を始めさせていただきます。 19日はみなさんお疲れさまでした。立ち見が出るくらい、予想外にかなりの方がいらっ しゃったということで、とても良かったかと思います。私は第2分科会の出来が一番良か ったと思っておりますが、正直どこの分科会も自分の担当の分科会が一番良かったと思っ ているみたいです。第2分科会の報告は新宿区の高齢者だとか、介護とかの新宿区の特 徴等について気をつけて書いているという点についてがあったのかな、と思います。報 告書の表現の仕方など、他の分科会を見て参考になるところがありました。 本日の分科会の議題は2つ、1つは中間発表会のことです。当日の他の分科会の発表や、 分科会委員や、区民の方やといろいろな意見交換を行われたことと思います。その点に ついて、お話していただければな、と思います。単なる感想というよりは、最終提言に 向けて参考となった点等ご報告いただければと思います。 2つめは、6月の終わりに最終提言というのをを行います。これから約3、4か月で 提言をまとめていくこととなりますので、その提言のまとめ方について、今後どのよ うに検討して			

いくか、お話ししたいと思っております。

まずその前に、資料2をご覧ください。中間発表会当日、第2分科会あてにいただいたご意見をまとめたものです。この辺のところも目を通していただきながらご発言くださいますようお願いいたします。

## 2 中間発表会について

○：意見・感想等、何かございますでしょうか？

●：先日、発表では、各分科会とも、パワーポイントは素晴らしいと思いました。特に第2分科会がシンプルで見やすくとても良かったと思います。あまりごちゃごちゃしていると却って見えなくなってしまうんですね。あとは色。ブルー色の背景に紺色の字は丸つきり読めなかったんですね。

●：参考になった点では、まちづくりの第3分科会でした。色々とまちを見に行ったところがあった。それはそれで実際に目で見て感じたこと、それでこれからどうしていくかの参考になった。

私達も介護施設について新しいところも出来ているし、古いところもあるし、数も少ないですし、実際に見て、これからどのようにやっていったらいいか考えればいいかな、と思っております。

●：私はこないだの中間発表会は大変良かったと思います。第2分科会は私情が入るので敢えて外して私なりに各分科会に点数をつけたんです。

第1と第4が点数が高かったです。第6分科会は中で分かれているのが、多文化共生と、地域安全、協働参加、コミュニティ制度とテーマが多すぎるのです。だから気の毒だなあ、と思いました。

○：第1分科会の点数が高い理由をお聞かせください。

●：第1は子育て・教育だったが我々第2分科会の分野よりも若い層の見方でやっていらっしやって、発表の仕方が上手であった。相手に訴えかけるような発表をなさっていました。

それから一番良くないと思ったのは、お一人で全部発表された分科会があったことです。他の人も協力なさったと思うんですけど、発表する段階においては「みんなでやったんだよ」というアピールが無いと、10年20年後に残るものが薄くなるかな、と思いました。以上です。

●：私は新宿まちづくりの会に所属していますが、その会員が6つの各分科会に分散しています。その中間発表会後に会がありまして、その会議の話によると、やはり第2分科会が内容的に一番まとまったというのが全体の意見でした。たしかに、第2分科会は見事だったと思います。

●：一番印象に残ったのは外国人が来てくれたということ。何人かの方と話したんですが、新宿について積極的に前向きに意見をくれました。もっと外国人の方が参加してくれるようになると、もっといい形ができるのではないかと思います。外国人が来ただけでも私は感動

します。

○：新宿にはかなり外国人がいらっしゃいます。占めている割合からすると、もうちょっと来てくれるかなとは思ったんですが、区民会議自体にはほとんどいらっしゃらないというのが実情です。外国人の参加というのがこれからの課題になってくると思います。

●：皆さんもこれまでかなりの出席率で、第2分科会を支えていらしてきました。私たちも世話人として他にはないくらいこんなに世話人会を開いてしっかりやられたかと思えます。それでここで難癖をつけるわけではないんですけど、他の分科会では最後の最後まで発表や文章までまとめあげた。こういったらなんですが、私たちの分科会は、事務局や学識委員の方が非常にわかりやすくまとめて下さった。半分以上は先生方、区の方のお力があったということもあります。

でも私たちやりなさい、と言われても、仕事もたまりますし、意見がいっぱいありますけども、こういったやり方もあるんだな、と中間発表までで皆さん非常に勉強になったと思います。最後のまとめでは最後まで本音で自分たちの意見を出しあって、先生のご負担も少しは軽減できるような発表も文章もできたらいいんじゃないかと思えます。よそでは自分たちだけで発表の文章までつくりあげてやっていました。

○：進め方については区民委員主体ということで、でしゃばらないようにしていますが、でしゃばりだったようですみません。

さっきご意見にありましたが、私が見たなかでは、第1分科会の発表はいろいろ工夫されていたと思います。第1分科会のテーマは、「子育て」ですが、具体的な課題、対応策という点についてはうちと似ているのかな、と思います。情報の問題ですか、地域の人とどう関わっていくのかという点でうちと似ていて、非常に参考になりました。そのようなところを含めて、他にありますでしょうか？

●：うちの分科会のテーマに健康があります。今回の発表会をみて改めて健康についてクローズアップしていくべきだと思いました。

○：テーマの中に健康がありますが、これだけ取り上げて検討しにくいという点もあるのかと重めます。テーマは全部やらなければならないというのはございませんし、関心があればその中で進めていければという感じです。

●：今回発表させていただいたものです。発表にあたっては、さまざまな意見を先生方がまとめてくださったものの中から、世話人会でテーマに沿ったものを絞りだして、私たちが発表しやすいように、自分の言葉で語れるようにまとめました。区民会議という場ですから、すべては自分たちの力でできれば素晴らしいことだと思うのですが、自分の力を考えても厳しいな、と思いました。様々な意見がでてくる中で様々な思いを、区への提言としてまとめるのは難しいことだと思います。今後とも先生とか事務局のお力を借りて6月までにまとめることができたら、と思います。

●：当日、区議会議員の方も来ていらっしゃってました。私たちの出したものをどう議会で反映していくか。どう行政に、区議会に反映していくか、どう反映させてもらえ

るかが大事なことだと思います。携わっている人が一生懸命やってもらわないとまちは良くなれないと思います。そういう風に感じました。

- ：今回、区長の所信表明に区民会議が盛り込まれていました。区議会の代表質問や、予算特別委員会でも答弁がありました。かなり注目されています。
- ：介護・高齢者について区議会に傍聴するのも良いのでは？
- ：現在予算特別委員会が開催されています。また毎月、常任委員会も開催されています。関連しているのは福祉健康委員会になります。基本的に傍聴可能です。
- ：提言をどこまで行政が受け入れ実行しているかが問題。我々がリーダーとして引っ張っていくべきではないでしょうか。
- ：何度かお話していますが、区民会議自体は提言を出して、一応終了となります。しかしながら、自主的な活動として見守っていこうということは、区としても嬉しい。今後の課題として捉えてください。
- ：私たちの要求をまとめて現場にどこまで具体的な理解させるかが問題だと思います。

### 3 今後の検討について

- ：それでは次に今後の検討について説明させていただきたいと思います。資料3をご覧下さい。

6月の最終提言ですが、提出は6月25日（日）を予定しています。この25日を目途に日程を組んでみました。

今まで通り、第二週の土曜日午前と第四週の水曜日午後で行っていきますと、あと七回ほどになります。6月10日までに原稿を作ることになります。そうすると、本日を含めてあと七回となり、最後の1回は発表をどういうふうにするか、ということになると思います。

この日程はあくまで予定なのですが、あまり検討回数がありません。これからどう進めていくか、を1日に世話人会で事前に話し合いました。

この先どんなことをしていかなければならないのか、ですが、土台となる中間報告書では、現状、課題のところは、検討が進んでいると思いますが、解決の方向性の箇所はまだ弱い、という意見が出ました。

また、第一分科会や、マンション、町会、自治会の問題など、他の分科会との話し合いの必要も出てくると考えました。

さきほど出ましたように、自分たちの手で、という実感をもって提言をしていただきたいということで、今までのやり方を変える、という意見が出ました。今までは、あいうえお順で班分けをしていました。人数も現在参加者が40人程になったので、介護、生きがい、バリアフリーといったテーマで再編成して検討をすすめていくという意見でまとまりましたが、いかがですか

- ：3つのテーマに分けて編成というと、どこかの班に人数的に偏りが出てしまうので

はないでしょうか？公正に人数を振り分けるのですか？

○：確かにその可能性はあると思います。テーマ別に分けている他の分科会の中には一つのテーマに20人集まった反面、あるテーマには2人だけなどというケースもあるようです。

今のところはまず、第一希望で集まるのがいいのではないかと思います。

●：介護についてですが、介護に実際に関わっている人が最初はいましたが、減ってきました。そういった人たちが出席できる努力が必要だと思います。

○：具体的にはどうしたら良いと思いますか。

●：夜に開催する方が良いのではないのでしょうか。

○：皆さん、どうでしょうか？夜の方がいいですか？

●：新宿区内でも、地域別に格差があると思います。それを探したり見つけたりしたいです。

◎：テーマ別というのは、専門分科会といいましょうか、それぞれに自分たちの手で、掘り下げてまとめていくやり方です。目標を決めて、自分の得意とする分野でやっていかれると思います。

今後は、区民委員の事業所の人にはぜひ出てきて下さいと呼びかけたり、ゲストを呼ぶなど、それぞれで努力して行ってほしいと思います。

地域の問題ですが、地区協議会など立ち上がってきており、情報交換や、各地域の計画を練ることなど、やっていくことができるのではと思います。

3つのテーマですが、健康も出てきました。健康は独立したものというか、それぞれのテーマを横断するようなベースとして位置付けるものと考えられます。男女で5歳くらい平均寿命が違うということですが、男の健康対策も考える必要がありますね。男の更年期対策なども。

また、マンションなど地域の問題も全部のテーマに関わっていると思います。各テーマごとに、どう問題があるのか、と掘り下げられるといいのではないかと思います。

○：他に何かご意見、ご質問はありますか？

●：テーマごとに班分けというのには賛成なのですが、やはり偏りがでないか心配です。

●：第二分科会には元々4つのテーマがありました。今、3つの分け方をしていますが、障害者についての議論が少ないと思います。実際の施設を訪ねたり、また、自立支援法など、障害者を社会がどう支えるか、というところをきちんと行っていくべきだと思います。3つのテーマに障害者を加えた4つのテーマにし、障害者が地域で暮らしていくのに何が課題かを話し合っていくといいと思います。

○：3つというのは限定しているということではありません。また、実際どこかに見学にゆくという場合は、事務局でもあっせんします。ただ、日程的に大変だと思います。

●：中間発表会では3つで発表しましたが、充分だと思いました。訪問は団体で行くとすると日程的に無理だと思います。テーマはこの3つで充分ですが、社会保障制度の

ことが一つも入っていなかったので、介護のところには少しは入れていけばいいと思います。皆さんどうですか？

◎：工夫の問題だと思います。大きく分けていって、障害者はバリアフリーで中心に採り上げる、など、グループで中心テーマを決めていけばいいと思います。見に行くという意欲があれば、やろうと思えばいろんなことが出来ると思います。あとは、工夫の問題でしょう。大きく3つに分けるということで、内容に優先順位をつけていき、言いたいことは提言に盛り込んでいく、というのがいいと思います。

●：提言集が配られましたが、できるだけ早めに発表していただいて、最終提言に盛り込んでいければと思います。

●：3つのテーマに分かれるのは結構ですが、障害者のことはぜひ抜かさないでいただきたいです。私は中井というところに住んでいますが、駅でバリアフリーの設備が運動によって整備されつつあります。行政の中で支援することが必要です。自立支援法などでは利用しにくくしているようにもなっています。新宿区で、支援を忘れないでいただきたいと切実に思います。

○：とりあえず、3つに分けるということで、左から介護、生きがい、バリアフリーに分かれてください。本日来ていない方には、資料をお送りする時、次回分科会で分かれるように伝えます。なので、さらに何人か人数が入ると思ってください。これから30分ほど話し合いをしていただきます。これからは基本的に班で進めていくのですが、リーダーとサブリーダーを決めて進めてもらいたいと思います。書記には事務局から一名入るようにしますので、皆さんで検討に取り組んでください。リーダーを決めた後で、中間発表会に基づき、どういうところを絞って深めて、足りないところは出してまとめていくか、話し合ってください。リーダーの役割ですが、班の中の検討を進めるのがリーダーです。最終提言までまとめていくのを考えて進めてください。また、世話人会にもできれば一緒に参加してもらいたいと思います。また、他の班と関わる時は、その調整をしてください。これから、今までと同じようにまとまった段階で発表していただきますが、それはリーダーということではなく、皆さんで相談してください。

◎：提言まで各グループごとにまとめの方向で、これまでを参考にしてリーダーを中心に進めてください。これまでは出てきたものを整理していきましたが、これからはしっかりまとめていくという方向でいってください。まとめるという意識を持っていれば、最終提言に向けてまとまっていくのではと思います。

○：それでは、50分くらいまで検討に入ってください。

(グループ討議)

○：今日は自己紹介で終わってしまったと思いますが、次回から検討に入りたいと思います。

最終提言に向けて班で話し合ってください。日程的には、4月26日の回ま

でに班でどういう提言書を出すかをまとめていただくこととなります。

中間報告を基にして何が足りないか、深めていくか、短い期間でまとめていかれるように考えてください。時間、回数が余りないので、配慮した上でリーダーを中心に進めてください。進めるにあたり、セッティング、アドバイスなどには対応していきます。分科会は月に2回ですが、独自に打ち合わせをする場合は部屋を用意します。

◎：他の分科会のまとめ方のいいところを参考にしてください。

班でまとめるのは内容、項目になります。形ではありません。

昨日の世話人会では熱心な話し合いがされていました。まとめにあたっての心構えも出ていたので、世話人の方は各班に伝えていただきたいと思います。

○：次回分科会は3月22日水曜日午後2時からです。会場は、多分ここになると思います。ここでなくなったら連絡したいと思いますが、連絡が無い場合はここだと思ってください。

また、は最終提言に向けて他の分科会との調整等を行うことになりましたが、鱒沢さん、柴田さん、佐藤さんをお願いしました。ご了解のほどお願いします。

◎：これから、私たちは何をするかと言いますと、およばれしたら行く、というスタンスでいきたいと思います。分からないときに呼んでいただければ、と思うので使ってやってください。

#### 4. 閉会

○：それでは、分科会を終わります。

#### <次回日程>

- ・ 3月22日(水) 午後2時～  
第二分庁舎2階2-①会議室